

参加大使 佐藤彬子さん(西京高等学校附属中学校1年),平居珠実さん(京都女子中学校1年),三島恵美さん(桃山南小学校6年)

旧暦の七夕(今年は8月13日)の時期に合わせて開催される,新たな夏の風物詩「京の七夕」。京都市や京都府,京都商工会議所,京都仏教会などオール京都体制で行われる京の夏の一大イベントです。4回目となる今回は,昨年に引き続き「願い」をテーマに,8月3日から12日までの10日間にわたり,「堀川会場」と「鴨川会場」を中心に開催されました。

初日に元離宮二条城東大手門前で行われたオープニングイベントに,新しいジュニア京都観光大使3名が浴衣姿で出席しました。

大使たちは,思いを込めて短冊にしたための七夕の願いごとをそれぞれ,



「サックスでみんなの心に響くような演奏ができますように
(佐藤さん)」

「薬剤師になってガンを予防する薬が発明できますように
(平居さん)」

「50メートルを6秒台で走れますように(三島さん)」
と発表しました。



さらに,NHK大河ドラマ「八重の桜」に,第2代京都府知事を務めた榎村正直(まきむらまさなお)役で出演される俳優の高嶋政宏さんが登場されて,願いごとを発表されました。そして,大使たちは願いが叶うよう祈りながら,笹に短冊を飾り付けました。

大使として初めての活動だったこともあり,登場した時はとても緊張した面持ちの3人でした。後で話を聞いてみると,みんな口を揃えて「緊張しました!」と話していましたが,たくさんの方々に前にしても堂々とした発表で,しっかりと「観光大使」の役目を務めていました。

大使のちょっと裏話



オープニングイベントに招待されていた生田義久京都市教育長にお会いした大使たち。「堂々とした発表でとても良かった。今後も様々な活動に取り組んでいただきたい」と声を掛けられ,いつもの笑顔に戻っていました。